

**北海道ボールパーク F ビレッジ内に再生建築研究所が手掛けた  
全棟スイートの一棟貸プライベートヴィラ『VILLA BRAMARE (ヴィラ ブラマーレ)』、  
『TruffleBAKERY (トリュフベーカリー)』 過去最大級の複合型ベーカリー&レストラン開業**

株式会社再生建築研究所（本社：東京都渋谷区、代表取締役：神本 豊秋）が北海道ボールパーク F ビレッジ（以下「Fビレッジ」）内に設計した2つの施設が2023年春に開業しました。

**1. 全棟スイート仕様 1棟貸切プライベートヴィラ『VILLA BRAMARE (ヴィラ ブラマーレ)』**

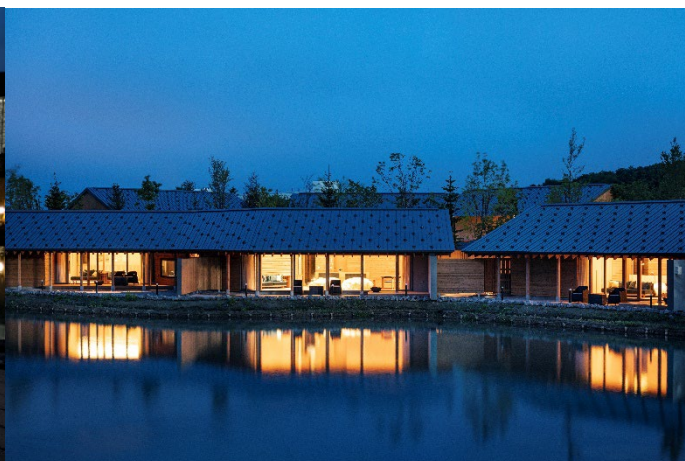


撮影：長谷川健太\*

Fビレッジ敷地内に建つ9棟の客室と1棟の管理棟からなる全棟スイート仕様のヴィラタイプホテル VILLA BRAMARE（株式会社藤井ビル、本社：北海道札幌市、代表：藤井 将博）。全客室専用のアプローチと庭を設置、プライベートな時間を過ごせるホテルです。「世界がまだ見ぬボールパーク」を掲げ、球場を核としたエンターテイメント施設として誕生したFビレッジでの刺激的な体験とは対照的に、ホテルでは思う存分くつろげるよう、全客室にプライベートサウナ、水風呂、外気浴スペース、ジェットバス、庭を完備しています。

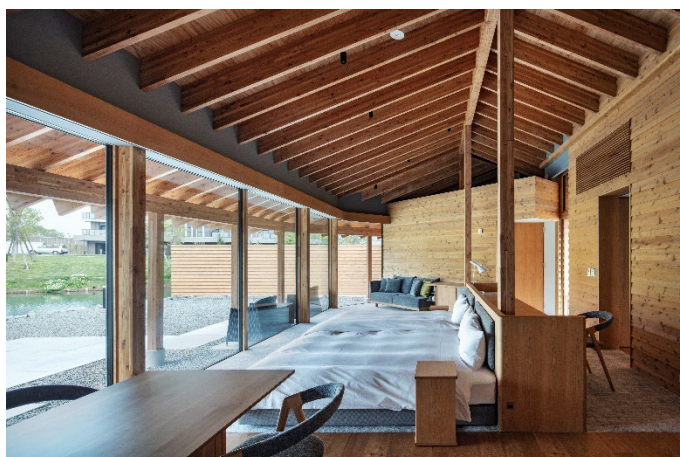
## 全棟こだわりの北海道産木材使用のヴィラ

野球観戦をはじめ、多様なレジャー体験を提供する北海道日本ハムファイターズの本拠地『ES CON FIELD HOKKAIDO（エスコンフィールド、以下「球場」）』と隣接しながら、建物全体は北海道の豊かな風景と繋がりあうような伸びやかなデザインを意識しています。全棟木造の建物には道産カラマツをふんだんに使用し、外装・内装には道南杉を、家具にも北海道産材を使用し、細部に至るまで北海道の自然に寄り添うデザインとしました。



連なる客室は池に面しており、「Waterside Villa」のテラスからは球場を望むことができる 提供：再生建築研究所

各棟の配置は造成された池や丘の自然な線形に寄り添い、北海道の風景とつながりあうような設計となっている\*



全客室の内装には北海道産木材を使用し、家具は旭川家具職人による手づくり\*



ペットと宿泊ができる棟。塀で囲われた庭には、愛犬が1日中遊び回れるようウッドチップが敷き詰められている\*

9つの客室は、池に面した「Waterside Villa」、小高い丘に位置した2階建「Hillside Villa」の2タイプにわかれ、ペットと宿泊できる客室も用意しています。各客室で異なるデザインを採用し、道産木材にはサクラや、ナラ、タモなどを使用し、ベッドやソファなどの家具は、すべて北海道旭川の職人による手作りです。一部客室のリビングルーム、ベツトルームの窓からは池と球場が一望でき、Fビレッジ全体と繋がるよ

うな開放的な空間となっています。また、全客室に設けた庭はサウナの外気浴スペースとして利用でき、ボールパークという活気ある場所にありながらも、贅沢な非日常空間を演出しています。



(左) サウナ室内は全棟ヒノキを使用。客室によって異なる4パターンのデザインを用意\* (右) 全客室にはジェットバスと、外気浴スペースとして利用できる庭を完備\*



## 「VILLA BRAMARE」概要

- ・ 所 在：北海道北広島市Fビレッジ8番地
- ・ 構造規模：木造（道産木材使用）地上1階（宿泊棟6棟、管理棟）地上2階（宿泊棟3棟）新築
- ・ 面 積：敷地 1,045.72 m<sup>2</sup>、延床 998.25 m<sup>2</sup>
- ・ 用 途：ホテル
- ・ 客 室：9棟 全室スイート仕様（内1棟ペット対応）
- ・ 開 業：2023年3月
- ・ 設計監理：株式会社再生建築研究所（基本設計、実施設計、工事監理、内装設計）
- ・ 施 工：久未弘信建設株式会社
- ・ W E B：<https://villa-bramare.com>

## 株式会社藤井ビル

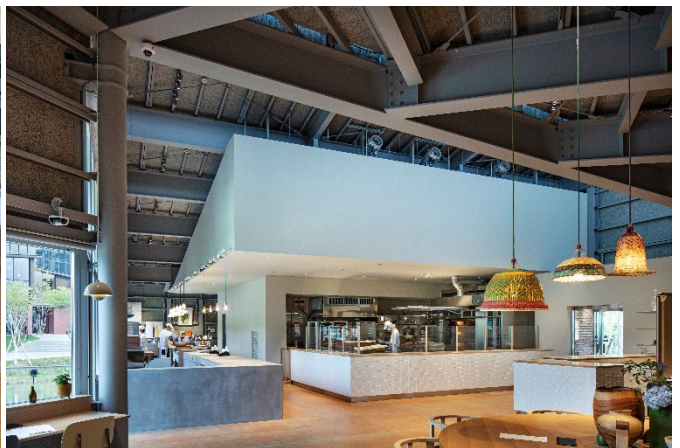
- ・ 所 在 地：北海道札幌市中央区大通西11丁目4番地
- ・ 設 立：昭和40年4月
- ・ 代表取締役：藤井将博
- ・ W E B：<https://fujiiibuilding.com>
- ・ 主 な 事 業：不動産の賃貸・管理・販売・売買仲介をはじめとした不動産関連事業、ホテル・飲食事業など

## 2. 「TruffleBAKERY（トリュフベーカリー）BAKERY & RESTAURANT」



\*

SHOWA GROUP 株式会社（本社：兵庫県加古川市、代表：湖中正泰）が TruffleBAKERY（株式会社ドレステーブル、本社：東京中央区、代表：丸岡 武司）のフランチャイズの新業態として北海道に初出店します。ベーカリーにレストランを併設し、オープンキッチンでは仕込みの様子を見ることができ、焼きたてのパンや料理をその場で楽しめるファクトリー型の大型店舗となります。ファクトリー内には焼きたてのパンの香りが広がり、レストランでは、北海道の食をテーマとした地元食材を用いた料理を、グロサリーショップでは、お土産選びを楽しむこともできます。



トリュフベーカリーの他店舗と同じこだわりのカウンターを導入し、そのデザインに寄り添う建物設計となっている  
提供：株式会社ドレステーブル

天井を高く設けた開放的な空間となっている\*



(左)カウンター席からは球場を望むことができ、春には桜、秋にはカエデが水辺を彩る。夏場は外のテラス席も利用可能\* (右)レストランエリアには、ソファブース、テーブル席、カウンター席を用意。北海道産材のテーブルとカウンターは道内の職人による手づくり\*



## パン工房の中にレストラン？

ファクトリーには、ドイツの Heuft(ホイフト)社製の大型オーブンを、バックヤードではなく、あえてファクトリーの中心に設置。焼きたてのパンの香りと、こだわりのオーブンがゲストを出迎えます。

天井を高く設けた開放的な空間は、ファクトリーのどこにいてもパンの香りが楽しめるよう、ベーカリー、厨房、レストラン、グロサリーショップなどの各エリアを壁で区切らずにレイアウトされています。また、建物は球場に向き合う形でくの字を描き、球場側の窓は開放的な連窓を採用することで、Fビレッジの眺めをどの窓からでも楽しむことができます。

## 「TruffleBAKERY BAKERY & RESTAURANT」概要

- ・ 所 在：北海道北広島市 F ビレッジ 8 番地
- ・ 構造規模：鉄骨造地上 1 階 新築
- ・ 面 積：敷地 2,033.91 m<sup>2</sup>、延床 582.36 m<sup>2</sup>
- ・ 用 途：ベーカリー、レストラン (116 席)
- ・ 開 業：2023 年 4 月
- ・ 設 計：株式会社再生建築研究所 (基本設計、実施設計、工事監理、内装設計)
- ・ 施 工：株式会社創伸建設
- ・ 所 有：SHOWA GROUP 株式会社
- ・ 運 営：SHOWA CORPORATION (ショウワコーポレーション)
- ・ W E B：<https://www.hkdballpark.com/shops/18/>

**TRUFFLE**  
*Bakery*

## SHOWA GROUP 株式会社

- ・所在地：兵庫県加古川市平岡町新在家 117
- ・設立：1957年11月
- ・代表取締役：湖中 正泰
- ・主な事業：分譲・注文住宅、輸入住宅、分譲・賃貸マンション、アパート、ビルの企画・設計・施工・販売不動産の売買、賃貸、仲介及び管理業務、リフォーム、リノベーション、リゾート開発、宿泊施設の管理業務、他
- ・WEB：<https://www.showa-jutaku.co.jp/>

## 株式会社ドレストーブル

- ・所在地：東京都中央区日本橋浜町1丁目11-8 5F
- ・設立：2007年1月24日
- ・代表取締役：丸岡 武司
- ・主な事業：EC事業（ハイ食材室運営）、海外事業（ハイ食材室 Paris 運営/フランス拠点）、ベーカリー事業（TruffleBAKERY 運営）、ライセンス管理事業（TruffleBAKERY、mills by TruffleBAKERY、Brillat-Savarin）、食品卸売業
- ・WEB：<https://dresstable.site/business/bakery.php>



池に沿って連なる切妻屋根の建物群『VILLA BRAMARE』（中央左）、  
ホテルより園路挟んで右手に建つのが『TruffleBAKERY BAKERY & RESTAURANT』（中央右）\*

## 株式会社再生建築研究所とは

再生建築研究所では、「建築の不可能を可能に」をビジョンに掲げ、再生建築による既存ストックの活用設計をはじめ、建物のみならず周辺地域を活性化させる「エリア再生」を実践しています。また産民学、金融やデベロッパーとの協働にも力を入れ、再生建築を文化に根付かせることを目指しています。活用ポテンシャルの高い建築が廃墟となり、取り壊されてしまう時代において、新築、既存改修問わず、その場所や建物にしみついた大切な記憶や文化をいかに次の時代へ引き継げるか、再生建築のノウハウを活かした新しい建築を生み出していきたいと考えています。



「別府エリア再生プロジェクト」新築ホテル（中央）、隣接するビジネスホテル（右）と商店街店舗の改修も行い周辺エリアを再生する試み。夕食をあえて出さないことで、近隣の飲食店の利用を促すしくみとなっている 撮影：永井杏奈

「表参道ミナガワビレッジ」4棟の違反建築群を適法化、60年ぶりに検査済証を取得し再生。グッドデザイン賞2021ベスト100 他受賞\*

## 再生建築とは

日本の建物の平均寿命は約30年、欧米諸国の約100年と比較して著しく短いと言われています。しかし、日本の古い建物は、老朽化による耐震不安があることや、時代の変遷に伴うニーズの変化に適合していないだけで、建物の躯体は健在であることが多いのが実情です。「再生建築」は、このような建物に対して、既存躯体を活かすと同時に自由度の高いデザインや設計により、収益性も追求し、不動産価値を最大化させることができます。「再生建築」を用いることで、新築建替時と比較し、建設時のCO2排出量や産業廃棄物の大幅な削減が可能です。

会社名：株式会社再生建築研究所

設立：2015年12月(2012年6月創業)

所在地：東京都渋谷区神宮前4-9-13 ミナガワビレッジ I

WEB：<https://www.saiseikenchiku.co.jp/>

代表取締役：神本 豊秋

主 な 来 歴：2012 年神本豊秋建築設計事務所を設立。同年より東京大学生産技術研究特任研究員(川添研究室)として、約 100 年ぶりの東京大学総合図書館の再生に従事。東京建築士会「住宅建築賞」(2019 年)、日本建築学会作品選集新人賞(2020 年)、東京建築士会「これからの建築士賞」(2020 年)、第 46 回東京建築賞「リノベーション賞」「一般一類部門優秀賞」(2020 年)、日事連建築賞・小規模建築部「奨励賞」(2021 年)、グッドデザイン賞ベスト 100 (2021 年)・学校施設整備・活用のための共創プラットフォーム『CO-SHA』アドバイザー(文部科学省・2022 年)、「日本空間デザイン賞 2022」入選 他

---

お問い合わせ先

**株式会社再生建築研究所(広報担当：会田、能村、八木)**

E-mail : [pr@saiseikenchiku.co.jp](mailto:pr@saiseikenchiku.co.jp)

---